第1回定例会の付議事件一覧

議案第1号 固定資産評価審査委員会の委員 の選任

議案第2号 固定資産評価審査委員会の委員 の選任

議案第3号 固定資産評価審査委員会の委員 の選任

議案第4号 監査委員の選任に関し同意を求 める

議案第5号 監査委員の選任に関し同意を求 める

議案第6号 教育委員会の委員の任命に関し 同意を求める

議案第7号 教育委員会の委員の任命に関し 同意を求める

議案第8号 教育委員会の委員の任命に関し 同意を求める

議案第9号 教育委員会の委員の任命に関し 同意を求める

教育委員会の委員の任命に関し

同意を求める 議案第11号 市道路線の廃止及び認定に関し

議決を求める 議案第12号 自動車事故事件に係る示談をす ることに関し議決を求める

交通事故事件に係る示談をする ことに関し議決を求める

議案第14号 市長職務執行者の給与及び旅費 に関する条例を廃止する条例

議案第15号 八幡平市一般職の職員の給与に 関する条例の一部を改正する条

平成17年度八幡平市一般会計予

平成17年度八幡平市国民健康保 険特別会計(事業勘定)予算

平成17年度八幡平市老人保健特

平成17年度八幡平市公共下水道 議案第19号

事業特別会計予算 平成17年度八幡平市農業集落排

水事業特別会計予算

議案第21号 平成17年度八幡平市浄化槽事業

議案第22号 平成17年度八幡平市国民健康保 険特別会計(診療施設勘定)予

議案第23号 平成17年度八幡平市索道事業特 別会計予算

平成17年度八幡平市公共用地先 行取得事業特別会計予算

平成17年度八幡平市国民健康保 険西根病院事業会計予算

平成17年度八幡平市水道事業会 議案第26号

議室第20号

助役の定数に関する条例

収入役の事務の兼掌に関する条

議案第29号 助役の選任に関し同意を求める ことについて

議案第30号 助役の選任に関し同意を求める ことについて

人 事 案 件



教育長

田村 善男

八幡平市堀切

義栄

八幡平市清水

氏

田鎖

氏

武田 常徳 氏 八幡平市大更

北英

八幡平市野駄

小山田 洋子 氏

八幡平市上の山

勝雄

八幡平市松尾



順一 小林 氏 八幡平市荒屋新町



八重樫 勝 盛岡市東山



瀬川 清悦 八幡平市大更



日戸 久雄 八幡平市大更



高橋 光幸 伊藤 八幡平市松尾寄木

固定資産評価委員

教育委員

助

役

教育委員長





八幡平市大更

に八幡平市議会だより第お喜び申し上げます。こ 歳末寒冷の ますご清祥のことと 皆さま 井上 勉 議長 れ議会、市当議会臨時会、 市

ため活動しております。人の議員が地域への熱き人の議員が地域への熱き日までの在任特例により が地域への熱き思在任特例により55 、平成18年4月30

き新市 け邁進することとなります。 を迎えました。 が誕生してから4カ月目 議会と致しましては、 市民の期待に応えるべ 建設計 早いもので八幡平 均衡ある発展の 定例会が開か 画の実行に向 この間、 の体制も整 議 市

市民各位の一層のご支援、まいりますので、今後ともよう最大限の努力を傾けて つと致します。 創刊に当たってのごあいさい申し上げ、議会だよりの してよかっ 決機関としての役割を踏ま ご協力を賜りますようお願 る人の満足度を高め、合併 えながら、 地域に住んでい たと実感できる

部でである。 ・ では、 ・ できる。 ・ で。 ・ で。 ・ できる。 ・

調査などの活動につや各常任委員会での本議会における質

て発行する

も

ので

は、議員

この市

議会だより しく思って

議員で広報特別委員会

とができ、

うれ

号を皆さまにお届けするこ

を構成し、

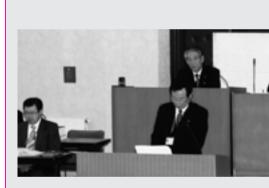
自ら取材・編集

長とともに就任いたしまし議長として、関口建一副議

市長の所信表明

たんな道のりではありませ

画は決して亚



保己 氏

監査委員

第 1 号

はちまんたい議会だより

識して 改革や産業振

べく全身全霊を尽くし市政市民の皆様の期待に応える

の発展に努めます。

わが国は、

急激な少子高

機と輝の大地の創造 念と考えを申し述べます。 市民の皆さんの声を聞き全 少子高齢化対策など課題が 力を傾けて取り組みます。 積みしていますが、

行政運営の効率化と行政改

産業の再構築 な振興施策の推進と、 基幹作目のホウ

立と 集落営農体制の支援強化 東北自動車道、 ンドウなどの生産体制確 地域特性を生か

促 進。 ど環境の整備に努める 強化のため大更、 資源を生かし起業、誘致を の中心市街地活性化を推進 業の育成。 観光交流拠点に相応し 盛岡北部広域商業圏 奥羽山 脈の自然 荒屋新町

計画の基

建設

子供の健全育成とスポ ツ・文化振興による地域づ 子育て支援と高齢者の健

康増進策の推進

力することが私の使命と認んが、計画の実現に向け努

で新生八幡平市の市政を担去る10月2日執行の選挙

当することになりまし

市政執行の基本理 議会、

原などの観光資源の一体的岩手山、八幡平、安比高 観光

したが、合併は新しいまち治体となることを選択しまを経て合併による新たな自

づくりの手段であり、

トです。 新市建設計

ました。

任意、

法定協議会

併のもとに3町村が合併 地方再生のため平成の大合 齢化、

未曾有の財政難の中

ン草、

交通結節機能を生かした産東北自動車道、新幹線等

を把握

し施策に反映させる

何を求めて

いるか

見直しを行う 議の精神的支柱で新市発展 第3セクター 本に沿った取組みを進める 費の抑制に努め、 の基盤であり、 市職員の意識改革 時代に対応できる体制づ りのために公共的団体 新庁舎建設計画は合併協

抜本的

の確保に努め、お 職員の資質向上と専門性 先進

人事交流や研修 都市

第 1 号

公共施設の効率的かつ有 ツなどによる交流

革への取り組み 行財政改革の推進

全般を見通し事業の選択性の評価、精査をする。市政組織の見直し、事務事業 を高める 性政業

議会を通り 市民に財政状況を公表する たり厳しく見直しを図り 地域審議会、 新市建設計画の実施にあ じっ 住民が何を期 総合計画審